

## 河辺エリアの雨水排水を改善



市民が第一  
秋久 憲司

### 災害対応

**問** 河辺ポンプゲートのすぐ南の樋門付近で住宅の浸水被害があり、消防団の排水作業で大車には至らなかった。今後の対策は。

**答** その地域の内水排除が可能となるよう、今年度ポンプゲート上流の幹線雨水路へのバイパス工事を実施し浸水被害の軽減を図る。



青線まで水がたまり住居に浸水

害の対応は地元負担の軽減も図るべき。

**答** 関係受益者の一部負担により修繕や土砂撤去を行う。負担軽減は次年度に向け検討する。

### 新型コロナウイルスワクチン

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応で苦しんでいる市民の救済は。

**答** 相談が29件、国に被害救済を14件うち5件が認定されている。市民への情報提供を丁寧に行っていく。

### 【その他の質問項目】

◆市長の政治姿勢について

## 教育委員会にもデジタル人材を!



市民が第一  
山本 浩之

### 教育

**問** 子どもたちにとって極めて重要な課題を論じる教育委員会のメンバーが、教育長を含め5人では少ないのでは。教育委員を一人増やせないのか。

**答** 条例により増員することは可能だが、現在十分に任を果たしており増員の必要はない。



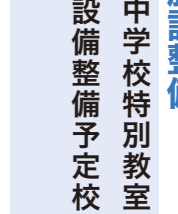
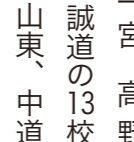
デジタル社会を生きる子どもたちに寄り添える人材を教育委員会に

**問** 子どもたちにとって極めて重要な課題を論じる教育委員会のメンバーが、教育長を含め5人では少ないのでは。教育委員を一人増やせないのか。

### 【その他の質問項目】

◆市民の健康と命を守るために  
◆生活をより快適にしていくための取組

## 学校施設整備



市民が第一  
秋久 憲司

### 学校施設整備

**問** 小中学校特別教室の空調設備整備予定校は。

**答** 小学校は東、西、南、北、弥生、向陽、院庄、佐良山、一宮、高野、成名、広野、誠道の13校。中学校は津山東、中道、津山西の3校。



民間施設を活用した水泳授業

**問** 民間施設を活用した水泳授業の今後は。

**答** 学校プールの老朽化や児童生徒数の推移等を鑑みれば、1校1プールの授業実施は見直しが必要。来年度末には方針を明確に示す。

### 学校給食

**問** 学校給食の津山産小麦を使用した麺の提供で生じる単価上昇分は、給食費で賄われるのか。

**答** 給食費ではなく、農林部の津山産小麦普及促進事業で公費負担。

### 【その他の質問項目】

◆子ども医療費給付  
◆地域商社・曲辰

## 子どもたちの笑顔あふれる環境の実現を



市民が第一  
河村 美典

### 政治姿勢

**問** 6月議会で選挙期間中の松本議員への応援に関する質問を行ったが市長の答弁を聞いた市民から市長の答弁はどうなのか、津山が心配との声に市長はどう応えるのか。

**答** 6月定例会においては、選挙で選ばれた議員に対して、相応しい、相応しくないといったことと市長が言及すべきではないと考え答弁を控えさせていただいた。

**問** 市長の答弁を聞いた子どもたちはどう受け止めるか。

**答** 本市の賢明な子どもたちには、地方自治制度の趣旨に基づき、私(市長)の答弁の意味は、理解いただけると思う。議会の質疑において、本市の将来のための建設的な議論を期待しておられるものと思う。

## 市長の説明責任って何?



市民が第一  
河本 英敏

## 介護認定事務のDX化の取組



公明党津山市議団  
ほかその千晶

### 動物愛護

**問** 保護猫などの不妊去勢手術助成を市ができないか。

**答** 市独自の補助制度は現時点では考えていないが、地域猫活動の相談や飼い方の更なる啓発活動をしていく。



備可能性に向けた研究をしていく。

**問** 介護現場のデジタル化の取組とスケジュールは。

**答** 要介護認定事務の効率化・省力化を図るためタブレットを活用したシステム化に向けた準備を進めている。12月の介護認定審査会から仮運用を始める。

### 【その他の質問項目】

◆公共交通機関

## 院庄の事業所火災への対応は



市民が第一  
岡 大介

### 院庄地区の火災

**問** 院庄の事業所で1年後にまた火災が発生した。本気で対処する答弁を。

**答** 県などとの連携や情報共有などから住民の皆様の安全、安心の確保を最優先に対応してきた。今回同規模の火災が発生したことは大変遺憾。改めて本市の関係部署、県をはじめ関係機関等と連携強化を図る。

### 財政

**問** プール事業など後世へ過度な負担になるのでは。

**答** 新たな財政負担が生じるが、住民の健康づくりや生涯学習の推進など本市にとって重要な事業。有利な財源の活用や効果的な運営方法など検討するとともに事務事業の見直し、新たな歳入確保など不中断の行財政改革に取り組み、持続可能な財政運営に努める。



持続可能な財政運営を